

## アソカ講話033

### テーマ「幸せ言葉について ②」

昨日に引き続き、斎藤一人さんの幸せ言葉について紹介したい。

「道端に咲いている小さなタンポポを目にとめて『かわいいな』と感じて魂の底から喜べたら、心がちょっと豊かになったしるし。ささやかなことにも喜ぶことができれば、あなたはもうついているひとです。日常生活の中で、できるだけ楽しいことを選んでやっていたら、楽しい扉が開けてきます」とあります。

幸せは幸せに気づく力が呼びよせる。ありがとうはありがとうと気づく力が呼びよせる。普通のくらしこそ、ありがたいものだと気づくことが悟りだとも一人さんは語っていますが、今、普通にある、しかし、感謝したい事やうれしいこと、美しいこと、かわいいことに気づく力が幸せ力であり、そのことを言葉に出すことが幸せな現実を引き寄せる力になる。

日の出の美しさ、空気のおいしさ、草花の可憐な姿、人の笑顔、元気で働けること、働く仲間がいること、それはかけがえのない幸せであることに気づいていこう。それにはまず、幸せ言葉から。

今日一日、幸せ言葉を語りましょう。幸せに気づきましょう。